

笑顔あふれる学校

家庭数配布

令和 3年4月30日
知立小学校だより
校長 橋本 昭

ツツジが鮮やかに咲いています

校庭には赤桃や白のツツジが鮮やかに咲いています。昨年度のこの時期は学校が臨時休校となり、運動場で遊んだり植物観察をしたりする子どもたちの姿はありませんでしたが、今は楽しそうな声が運動場から聞こえてきます。巷では再びコロナウイルスの感染者数が増えており、今後の学校活動が心配されますが、少しでも多く子どもたちが元気に過ごす姿を見たいものです。



離任式（4月9日）

3月末でご退職や転勤された先生方とのお別れの会をリモートで行いました。お一人ずつカメラの前でご挨拶をいただき、最後に、代表として、片岡先生（前教頭先生）に、子どもたちが書いた手紙を受け取ってもらいました。その後、先生方は関わりのある学年に呼ばれ、それぞれの学年でお別れ会を行いました。知立小を去られた先生方、ありがとうございました。



授業参観（4月17日）

地区ごとに分けて実施することになりましたが、室内で通常の授業を参観していただくのは久しぶりでした。

校内を巡回してみますと、「お家の人に見てもらうんだ」という、子どもたちの意欲的な姿を見ることができました。

保護者の皆様には、あいにくの雨模様で足元の悪中、足をお運びくださりありがとうございました。



1年生交通安全教室（4月20日）

今年度は運動場に横断歩道などを描き、仮の道路を使って行いました。1年生の子どもたちは、左右の確認の仕方、手の挙げ方などを、交通指導員さんらに教えてもらいました。

統計的には小学生のうち、1、2年生の交通事故が最も多いそうです。その理由として、行動範囲が広がることなどが挙げられており、一番多い事故の原因は飛び出しだそうです。

1年生の子どもたちが事故にあわぬよう、今回学んだことが日頃からできるよう願っています。

また、今回今回お手伝いいただいたPTA役員・交通安全委員の皆様、ありがとうございました。



避難訓練（4月21日）

地震が発生したという想定で行いました。今回の避難訓練は、避難経路を覚えるという目的もありました。

実際に避難をしてみますと、さすがに高学年は、黙って運動場に出て整列・点呼という一連の動作をスムーズに行うことができました。

避難するほどの地震が発生することを想定した場合、学校生活中に起きる確率は、1日のうち3分の1です。残りの3分の2、つまり家庭やその他の場所で起きる確率の方が高いのです。ご家庭でも、機会を見つけて大地震が発生した時の対応について話し合ってみてはいかがでしょうか。

